

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 学期	4	4	オリエンテーション 校歌 歌い継ごう日本の歌 「花」	日本の情緒や日本人の心情に 結びついた美しさを味わい表現 する。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞の内容と背景との関わりを 理解できている。発声、発音などの 技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	学校の歴史や伝統、歌に託された 思い、曲想と音楽の構造と歌詞の 内容の関わりに関心をもち主体的 に取り組んでいる。
	5	4	オーケストラの響き (鑑賞) ・「交響詩 ブルタバ」	管弦楽の豊かな響きを味わい、 楽曲の背景、多様な構成要素、 交響詩について理解する。	曲想と構造との関わりや、音楽の 特徴とその背景となる文化や歴史 との関わりを理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かし たりしながら、曲に対する評価とそ の理由について考え、この曲の良 さや美しさを味わって聴いている。	曲想や構造との関わり、曲の特徴 や背景との関わり、曲に対する評 価とその理由に関心をもち、主体 的に鑑賞に取り組んでいる。
	6	3	混声三・四部合唱の 取り組み	混声三・四部合唱の持つ豊かで 深い響きを味わい表現する。	旋律の動きや強弱、曲調の変化に 合わせた表現や全体の響きと各 パートの声や音色を意識しながら 演奏するための技能を身につけて いる。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら表現を創意工夫し、 演奏のし方について思いや意図を もっている。	曲想や音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心をもち、創意工 夫を生かして演奏活動に主体的に 取り組んでいる。
	7	2	メロディ創作	曲の構成を工夫してメロディを 作り、演奏する。	旋律やリズムを知覚し、それらの 働きが生み出す特質や雰囲気を感じ ながら音のつなげ方や記譜の 仕方などの技法を身につけている。	創作表現の知識や技能を得たり生 かしたりしながら創意工夫し、どの ように旋律を作るかについて思い や意図をもっている。	旋律やリズムのつながり方、構成 上の特徴に関心をもち、曲の構成 を考えて旋律をつくる学習に主体 的に取り組んでいる。
2 学期	9	6	合唱・合奏の喜び	合唱・合奏活動を通し、曲の魅 力を引き出すように工夫して、仲 間と作品を作り上げる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞と内容とを理解できている。 曲の美しさを表現する発声、発 音などの技能を身に着けている。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心をもち、創意工夫 を生かしてうたう学習に主体的に 取り組んでいる。
	10						
	11	3	日本の伝統音楽 能に親しむ	音楽、舞踊、演劇が一体となっ た「能」を通して、伝統音楽のよ さや美しさを味わう。	音色や旋律を知覚し、音楽の特徴 とその背景となる文化や歴史との 関わりを理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かし たりしながら、曲に対する評価とそ の理由について考え、この曲の良 さや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わり、曲 に対する評価とその理由、我が国 の音楽に関心をもち、主体的な姿 勢で鑑賞している。
	12	4	歌い継ごう日本の歌 「花の街」 「早春賦」	日本の情緒や日本人の心情に 結びついた美しさを味わい表現 させる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞の内容と背景との関わりを 理解できている。発声、発音などの 技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	曲想や音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心をもち、創意工 夫を生かして演奏活動に主体的に 取り組んでいる。
3 学期	1	2	和楽器の体験 箏実習	楽器の特性を活かし、美しく豊 かな表現することに意欲的に 取り組む。伝統音楽のよさを味 わう。	音色や旋律を知覚し、それらの働 きが生み出す特質や雰囲気を感 じている。箏の音色や響きと奏法と の関係を理解している。	演奏表現にかかわる知識・技能を 得て生かしながら演奏表現を創意 工夫し思いや意図をもっている。	箏の音色や特徴、演奏することに 興味を持ち、主体的に取り組んで いる。
	2	3	オーケストラの響きを味 わう 「ボレロ」	楽器の音色に親しみながら、 オーケストラの豊かな響きを味 わう。	曲想と構造との関わりや、音楽の 特徴とその背景となる文化や歴史 との関わりを理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かし たりしながら、曲に対する評価とそ の理由について考え、この曲の良 さや美しさを味わって聴いている。	曲想や構造との関わり、曲の特徴 や背景、他の芸術との関わり、曲 に対する評価とその理由に関心を もち、主体的に鑑賞に取り組んで いる。
	3	4	別れと音楽 混声合唱	卒業式に向け、人の出会いと別 れの儀式から音楽の在り方を学 ぶ。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造 や歌詞と内容とを理解できている。 曲の美しさを表現する発声、発 音などの技能を身に着けている。	表現にかかわる知識・技能を得て 生かしながら歌唱表現を創意工夫 し、歌い方について思いや意図を もっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容の かかわりに関心をもち、創意工夫 を生かして歌う学習に主体的に取 り組んでいる。
	3						
合計	35			評価方法	観察、ワークシート、実技テスト、 定期テスト	観察、ワークシート、鑑賞文、 定期テスト	観察、ワークシート